

こども
子供のインターネットバイブル

あんない
案内いたします



ひ おとこ
火の男



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Lazarus

かいさくしゃ
改作者: E. Frischbutter

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2008 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし また
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、
きよか
許可されています。



くに なか
イスラエルの国の中は、たいへん。なにもかも、うまくいってないようす
よ。まず、王さまも、女王さまも、神さまが大きらい。二人とも、ほんとうに
おう じょおう かみ だい ふたり
よくないお手本です。だから、この国の人々も、また、神さまが、大きらいに
てほん くに ひとひと かみ
なってしまったのです。みんなは、すぐに、にせの神さまを、礼拝しはじ
かみ れいはい

めました。

くに
この国に、
だれか、
かみ あい
神さまを愛
ひと
する人が、
いるので
しょうか。



そう、いましたよ。心こころから神かみさまを信じ、礼拝する人たちが、ほんの少しだけすこ
いました。ある日のこと、神さまは、その中の一人に、話されました。その人ひと
の名は、エリア。



エリアは、ひどい王さまアハブに、
い
言いました。「アハブ王、イスラエ
ルしゅの主なる神さまは、生きていらっ
しやいます。わたしが、神さまの
「よし」ということばを言わな
いかぎり、これから何年なんねんも
のあいだ、ずっと霜しももおり
ないし、雨あめもふらないで
しょう。」これは、たいへん！
ききんが、やってくるというこ
とですね。食たべものが、なくな
ってしまいます。神さまは、
わる
悪いことばかりしているご
自分じぶんの民を、そのまたみまにし
ておられないのです。





かみ
神さまは、このよ
おう
うに王さまに、けい告
されたあと、エリアを、
いなかのしずかな所
へ、行くように言
われました。エリ

おがわ
アは、そこの小川のそばで、かみ つぎ
神さまの次のことばを、ま
待ちましたよ。

かみ
神さまは、かみ
神さまは、カラスに食べものを、はこぶようにしていただきました。

まいにち あさ ゆうがた
毎日、朝と夕方になると、カラスはパンと肉をもってきてくれます。

みず おがわ
お水は、小川からくむことができました。



でも、
おがわ
すぐに小川は、
カラカラ。
どうしてって、
いっ あめ
一てきの雨も
ふらなかつた
のですから。



かみ
神さまのことばは、ほんとうでした。 くにじゅう みず 国中の水が、たりません。
おお ひとびと
こくもつは、大きくなりません。人々は、おなかがペコペコ。たぶん、
おも
エリアも、思ったことでしょう。これから、どうなるんだろうって。
おがわ みず
とうとう小川の水もなくなってしまったようです。





かみ い
神さまは、エリアに言いました。

「さあ、エリア、立ち上がって、
サレプタへ、行け。そして、
そこで住むのだ。ごらん、
わたしは、ひとりのやもめに、
あなたのせわをするようにって、
命れいしておいたからね。」

かみ
神さまは、エリアに、

め づか ひつ
召し使いが必ようだと、
わかっていらっしやいました。



でも、神さま^{かみ}って、
なんて、ふしぎな^{ほうほう}方法^{ひつ}で、必^{ひつ}要^{よう}
な^{ようい}ものを用意されるのでしょ^うう。
とにか^{かみ}く、エリアはすぐに神^{かみ}さ
まにしたがいました。かれが、
サレプタにつくと、
その町^{まち}の入り口^{いぐち}では、
ひとりのやもめが、
たきぎ^{ちい}の小さな枝^{えだ}を
あつめていましたよ。



「どうか、このコップに、水みずを少すこしいただきませんか。それに、パンもひと口、
いただけませんか。」エリアは、

おんな ひと
その女の人に、たのみました。

おんな ひと い
女の方は、こたえて言いました。

「パンは、ないのです。一ひとに
こ なか
ぎりのコムギ粉が、うつわの中に、
すこ あぶら なか
ほんの少しの油が、つぼの中
にあるだけなのです。」



おんな ひと

女おんなの人は、かなしかなしそうに、よげん者よげん者エリアに、言いいました。「これを食たべて
しましまうと、わたしとむすこは、

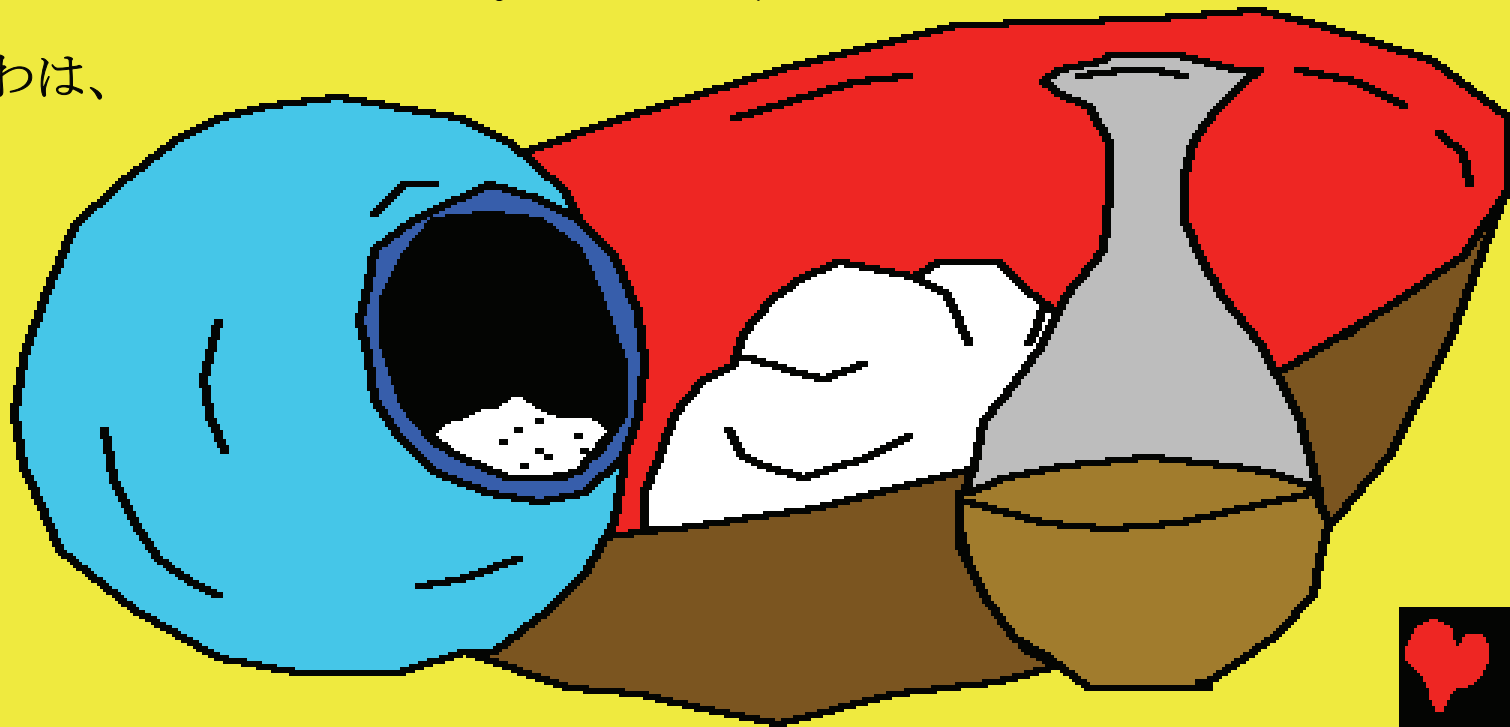
食たべるものがなくなり、

死しんでしましまうでしょう。」



「おそれることはない。はじめに、その粉で、わたしに、小さなケーキを作っ
てください。そのあとで、あなたと、むす子にもケーキを作ってください。」そし
てエリアは、言いました。「コムギ粉は、なくなってしまうことはないだろう。
油もね。主が、この地に雨を、ふらせてくださる日がくるまで。」神さまは、
このために、きせきを、おこされなければならないでしょうね。そう、神さま
は、ちゃんとそうしてくださいましたよ。女の人と、むす子は、それから何日
ものあいだ、食べることができました。それでも、

コムギ粉のうつわは、
空になることは
なく、油も、
たりなくなり
ませんでした。

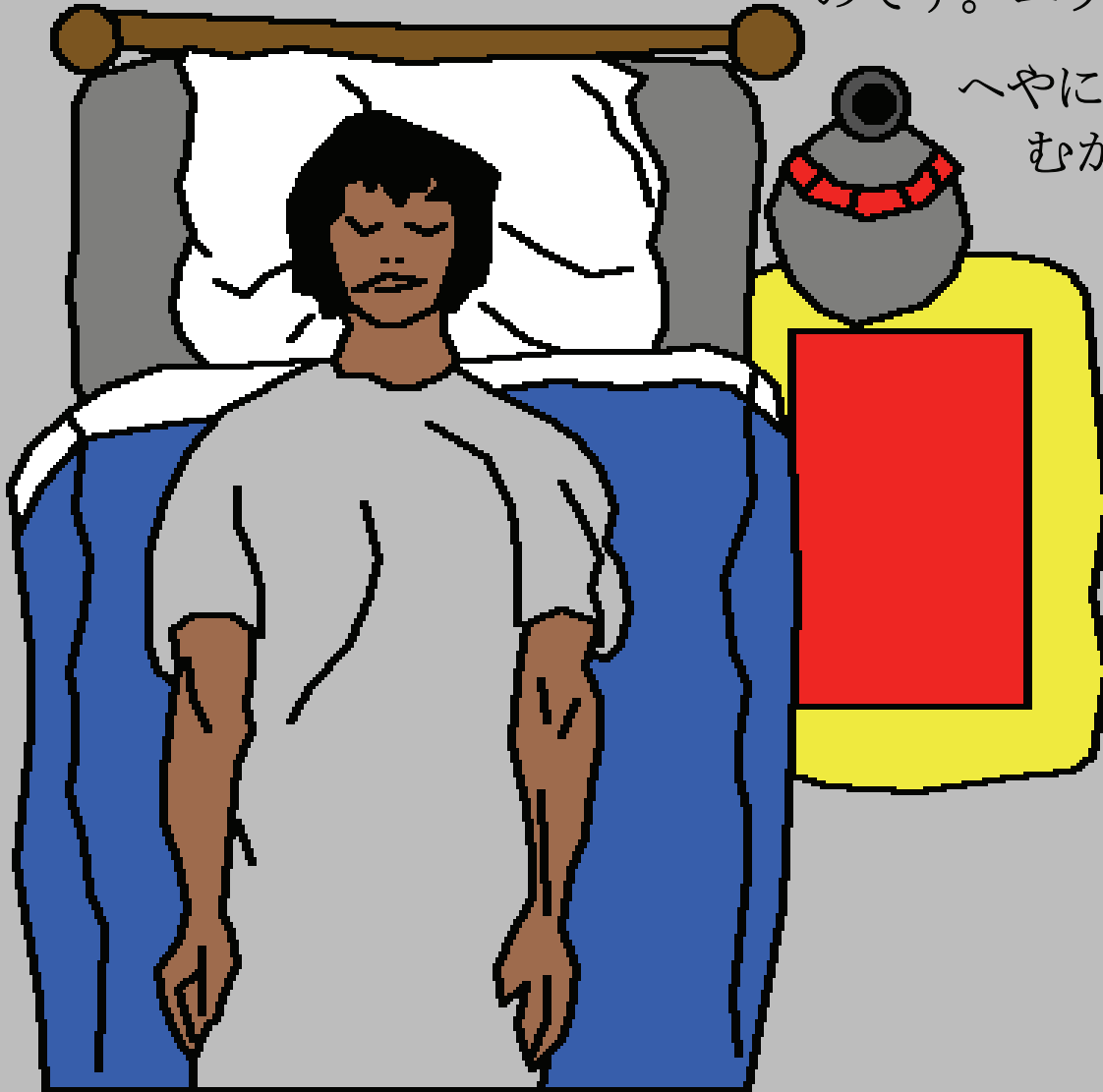


エリアは、やもめの女おんなの人ひととむす子こと、いっしょに住すみました。ところが、あ
る日、かなしいことが、おこりました。そのやもめのむす子が、死しんでしましった
のです。エリアは、むす子の死し体を、上うの

へやに、はこびました。そして主しゅに
むかって、さけびましたよ。

「おう、主しゅよ、わたしの神かみよ！

どうか、この子このたましい
を、元もとにもどしてくださ
い。」あれあれ、エリアの
祈いのりは、ちょっとむりじゃ
ないのでしょうか。



でも、主は、ちゃんとエリアの祈りを、聞いてくださったのです。その子のたま
しいは、戻され、生き返りました。エリアが、その子を取り上げ、母おやに、わ
たしたとき、かの女は言いました。「わたしは、今、
やっとわかりました。あなたの口から出る主のこと
ばは、真実です。」



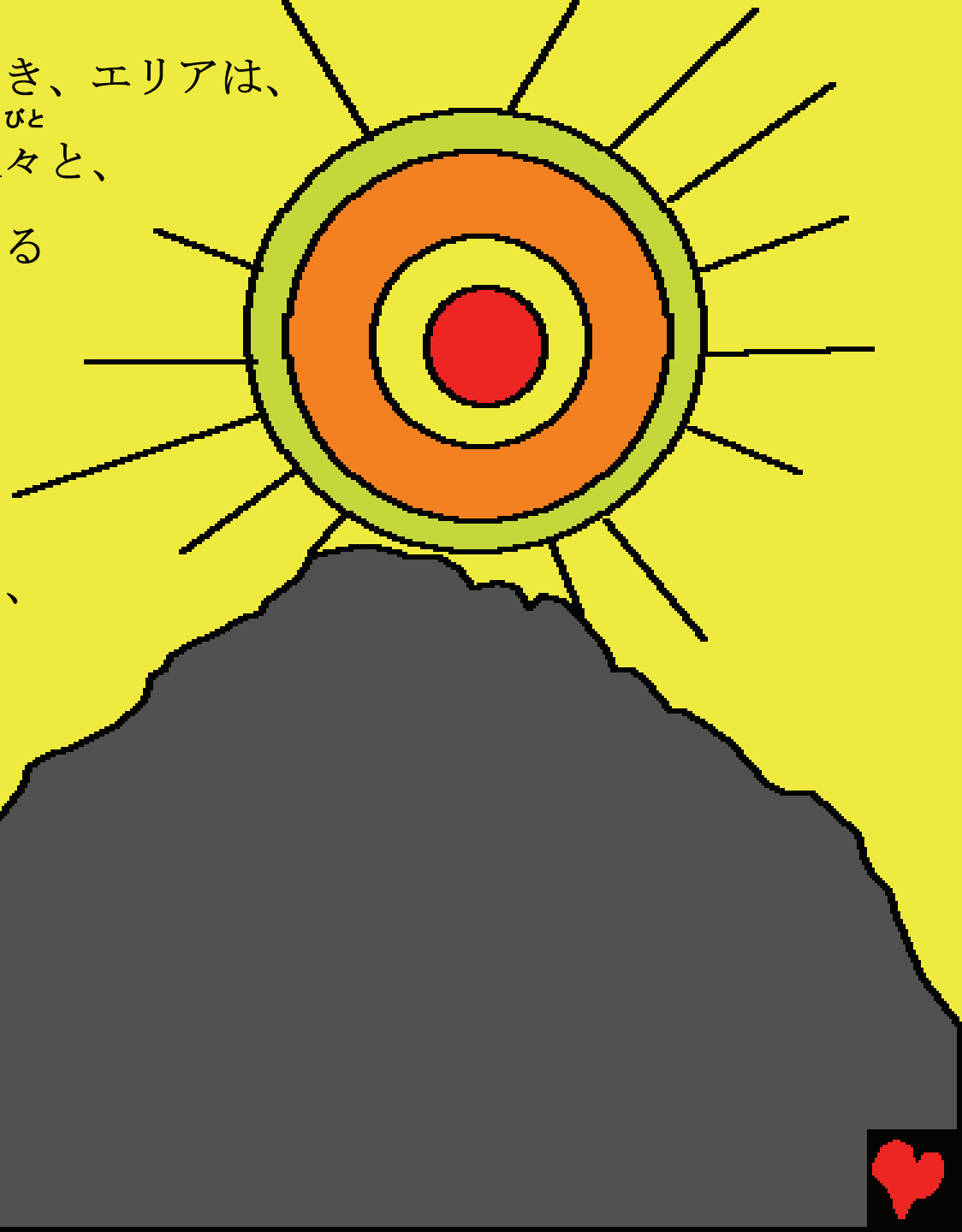
それから、3年たちましたよ。神さまは、エリアに、言われました。「王さまの
ところへ、行き、こう伝えなさい。わたしは、この地に、雨をふらせようと。」



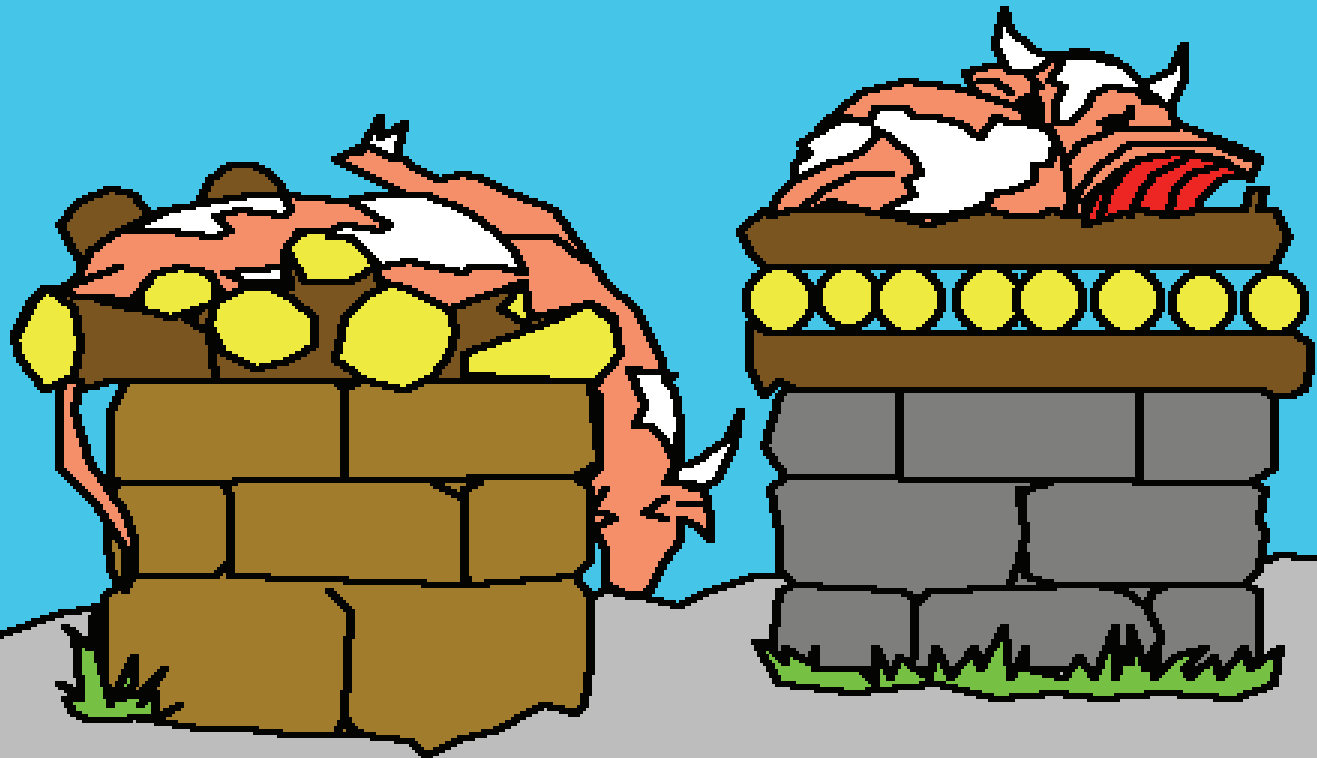
えっ、アハブのところへ？アハブのおくさん、イゼベルは、もうすでに100
人ものよげん者を、殺しているのですよ。だいじょうぶでしょうか。けれども、
エリアは、いつも神さまの言われるとおりに、したがいます。かれは、すぐにアハ
ブのところへ、むかいました。



アハブ王とエリアが、出会ったとき、エリアは、
王にちょう戦し、イスラエルの人々と、
にせよげん者850人を、あつめる
ようにと、言いました。そして、
クルメル山というところで、
人々に向かってさけびました。
「みんな、もし、主が神さまなら、
主にしたがうのだ。」



エリアは、いけにえに、2とうの牛を用意しました。けれども、牛には火をつけないで、たきぎの上に、のせましたよ。「あなたがたは、あなたがたの神を呼び、わたしは、主の名を、呼びもとめよう。」エリアは、言いました。「火によって、こたえてくださる神、その方こそ、神さまなのだ。」人々は、こたえて言いました。「そうだ、そのとおり。」



さて、朝^{あさ}から、夕^{ゆう}ぐれまで、にせよげん者^{しや}たちは、いっしょうけんめい。にせの
神^{かみ}さまを、呼^よびもとめました。とびはねたり、おどったり、ナイフで自分^{じぶん}にキズ
つ^ちけて血^ちをながしたりしながらね。でもね、何^{なに}をしても、火^ひがつきません。





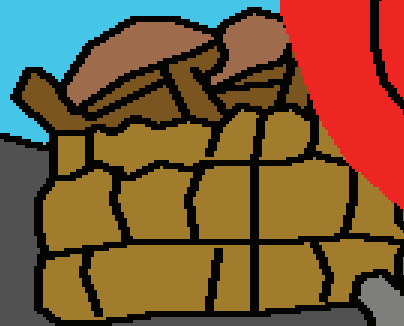
さて、こんどは、エリアのば
ん。エリアは、たきぎにも、
いけにえの牛にも、水うしをぶつ
かけましたよ。あれあれ、み
んなビショビショですね。そ
れから、祈いのりました。「主しゅ
よ、どうかお聞ききください。
この人々ひとびとが、あなたかみが神で
あることが、わかりますよう
に。」すると、主しゅが、火ひをお
こされました。その火ひは、ぱ
あもと燃え上あがり、牛とたき
ぎについき、石さいの祭だんまで、
も燃えつくしてしまいました。



それを^み見たとき、人々は、さけびました。「主よ、主こそ、
^{かみ}神さまだ！」そこで、エリアは、^い言いました。「バアルの
^{しゃ}よげん者を、^{ひとり}とらえるのだ。だれ一人として、ここから、
にがしてはならぬ。」エリアは、^{おう}アハブ王が、ずっとまえに、
やらなければいけなかったことを、やりとげたのです。
エリアは、^{しゃ}にせよげん者たちを、みんなころ
しましたよ。



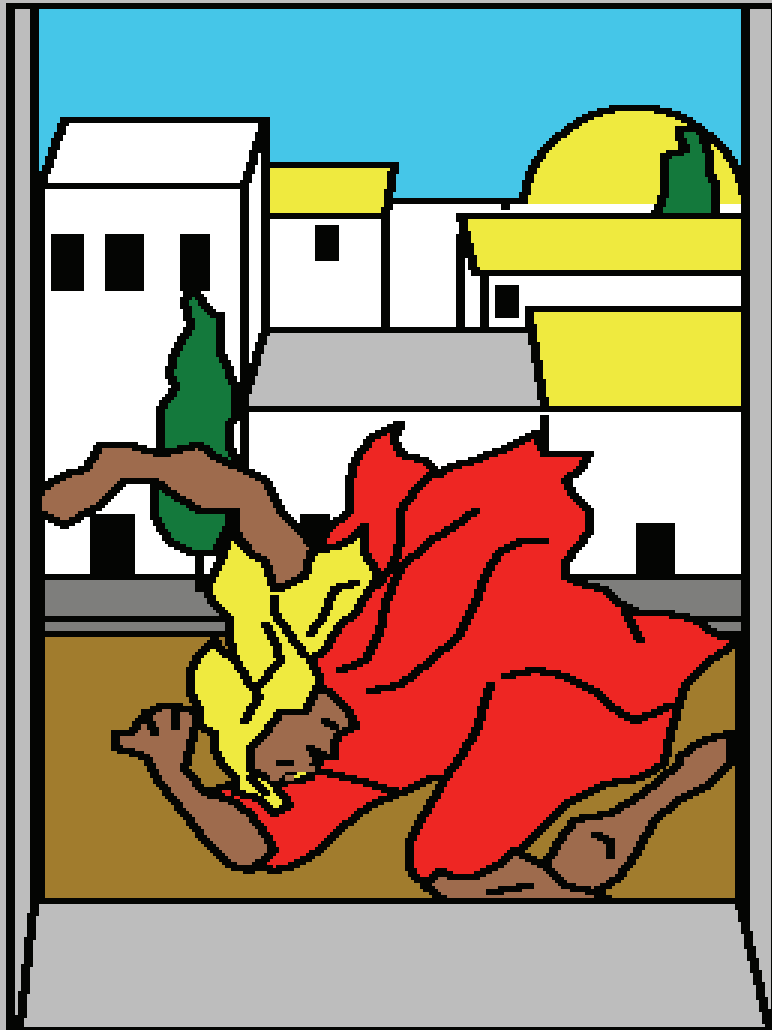
それから、神さまのしもべは、アハ
ブに言いました。もうすぐ、雨が、
やってくるだろうと。まもなく、小さな雲が、
見えてきましたよ。でも、ほんとうに雨がふってくるか
な？ 3年いじょうも、ずっとカラカラで、一てきの雨
もふらなかつたのだから。





しばらくすると、^{そら}空が、^{かぜ}くもと風
で、もうまっ^{くろ}黒。それから、ひどい
^{あめ}雨が、^だふり出しました。とうとう、
^{かみ}神さまが、^{あめ}雨をおくってくださいった
のです。^{かみ}神さまは、^{ひとびと}人々にエリア
が、ほんとうのことを^{はな}話しているこ
とを、^{しめ}示してくださいましたね。





みなさん、これでアハブは、神さま^{かみ}と、しもベエリアを、あがめるよう^{おも}になったと思いますか。いえいえ！

それどころか、アハブ王のおくさん^{おう}イザベルは、エリアを、ころそうとしたのです。でもね、エリアは、うまくにげることができたよ。そののち、アハブは、戦^{たたか}っているあいだに、とうとう死んでしまいました。

では、イザベルは？かの女^{じよめ}は、召し^{つか}使いに、高いおしろの上^{たか}から、まっさかさまに突きおとされてしまいました。ドシン！石^{いし}にはげしくぶつかり、死んでしまったのです。





さて、エリアは、それ
からどうなったのでしょ
うか。ある日、神さまは、エリアのとこ
ろに、火の馬がひく火の車を、おくらまし
た。神さまに仕える火の男エリアは、その
車にのりましたよ。そして、ぐるぐるとうず
まく風とともに、たかくたかく天国へ、
上っていったのです。



ひ おとこ
火の男

かみ み せいしょ する
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

れつおうきじょう しょう しょう れつおうきげ しょう
列王記上 17 章 — 19 章、列王記下 2 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとも愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛す神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましよう！ ヨハネによる福音書3：1 6

